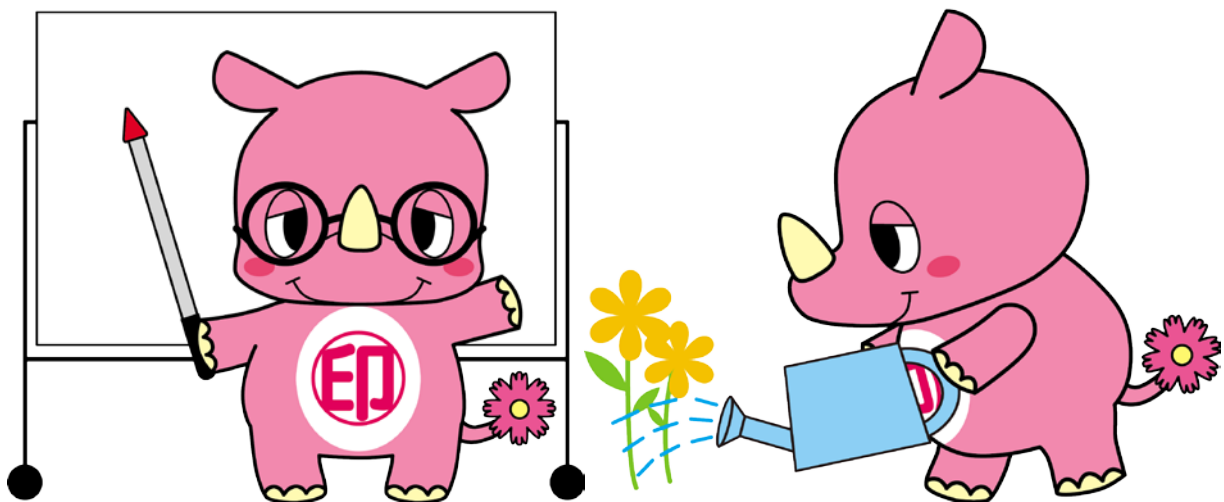


平成30年度 企画提案型協働事業

公開審査会 (最終審査)



印西市マスコットキャラクター いんザイ君

日 時 平成30年10月5日(金)
午後2時 ~ 5時

会 場 印西市文化ホール 多目的室

— 目 次 —

(1) プログラム・・・・・・・・・・・・・・・・	2
(2) 提案事業一覧・・・・・・・・・・・・・・・・	3
(3) プレゼンテーションの方法・・・・・・・・	4
(4) 審査方法・採択候補事業の決定・・・・・・・・	4
(5) 評価基準・・・・・・・・・・・・・・・・	5
(6) 印西市市民活動推進委員会名簿・・・・・・・・	6

(1)プログラム

平成30年度 企画提案型協働事業 公開審査会 ～プログラム～

時間	内容
13:40	開場（受付開始）
14:00	開会 あいさつ 印西市市民活動推進委員の紹介 プレゼンテーションの進め方と審査方法等の説明
14:10	◆プレゼンテーション ① こむnetちば 14:10～ 訪問傾聴ワーカー（見守り隊）養成講座 ② 特定非営利活動法人谷田武西の原っぱと森の会 14:35～ 武西の里山 保全と調査事業 ③ 特定非営利活動法人里地里山保全ねっと 15:00～ イノシシ等の獣害対策としての荒れた里山の整備事業 ④ 印西防災研究会 15:25～ 自主防災組織の活性化事業 ⑤ 特定非営利活動法人エコネットちば 15:50～ 竹袋調整池と周辺地域の維持管理事業 (提案ごとに20分間の発表・質疑応答を行った後、2分程度の審査時間を設けます。)
16:15	休憩
16:50	審査結果発表・講評
17:00	閉会

(注) プログラムは、進行の具合により変更を伴う場合がありますのでご了承ください。

参加者及び傍聴者の皆様へ ～必ずお守りください～

▼開催時間中は、会場内での私語（打ち合わせや相談など）は謹んでください。

また、応援、罵声等は絶対にしないでください。（場合によっては退室していただきます）

▼携帯電話をお持ちの方は、必ず電源を切るかマナーモードに設定してください。

また、通話やメール等は、会場外でお願いします。

▼傍聴者の方からのご意見、ご質問等は受け付けませんのでご了承ください。

会場の皆様が発表を聞く妨げにならないよう、ご協力をお願いいたします。

(2)提案事業一覧**平成30年度企画提案型協働事業
「協働の機会提案書」提出一覧****自由提案型（新規①・継続②～④）、指定テーマ型⑤**

番号	事業名		積算金額	主な内容
	団体名	代表者名	所在地	
①	訪問傾聴ワーカー（見守り隊） 養成講座		633,100円	訪問傾聴ワーカーの人材を養成するため、高齢者へのボランティア等に必要知識を学ぶ講座を開催する。
	こむnetちば	安齋 美幸	印西市若萩	
②	武西の里山 保全と調査事業		497,000円	市が所有し、生物多様性に富んだ貴重な自然環境が残る武西地区の里山を対象に、環境保全のモデル構築を目指し、保全事業、調査・研究事業等を実施する。
	NPO法人 谷田武西の原っぱ と森の会	矢野 眞理	印西市木刈	
③	イノシシ等の獣害対策としての 荒れた里山の整備事業		1,168,000円	イノシシが生息しづらい里山環境をつくるため、谷津田周辺の耕作放棄地や荒れた里山の整備保全活動を行う。
	NPO法人 里地里山保全 ねっと	高橋 幸治	印西市美瀬	
④	自主防災組織の活性化事業		481,700円	団体で作成した防災マニュアル等を活用し、印西市の自主防災組織の構成員に研修会等を実施するほか、新たに在宅避難マニュアルを策定する。
	印西防災研究会	向井地 純一	印西市 武西学園台	
⑤	竹袋調整池と周辺地域の 維持管理事業		3,065,000円	竹袋調整池と周辺地域において、四季の花植え、緑地の維持、植栽の管理、ごみ清掃を年間を通して実施し、豊かな景観維持と快適な環境保全を行う。
	NPO法人 エコネットちば	齊藤 敏男	印西市竹袋	

(3)プレゼンテーションの方法

短時間のプレゼンテーション（以下プレゼン）となります。円滑な進行と審査の公平を期すため、以下の点に留意してください。

(1) プレゼンの時間は、1事業ごとに発表【10分】+質疑応答【10分】以内で行います。

タイムキーパーが、発表→質疑応答ごとに、【1分前】→【終了】の合図を行います。参考にしながらプレゼンを行ってください。

たとえ発表の途中であっても、合図が鳴りましたら必ず終了していただきます。

(2) 発表者は、審査会の開始時間までに、会場にあらかじめ決められた席に着席してください。

プレゼンは、メインの発表者とサポートの方の複数名で行うこともできます。

(3) プレゼンは、協働の機会提案書の内容を簡潔に説明してください。また、提案書に書き足りなかったことや、団体の活動状況を付け加えて説明してもかまいません。

模造紙（サイズ 788 ㍉×1091 ㍉以内）の用紙 3枚までで行ってください（使用しなくても可）。模造紙等は、ホワイトボードにマグネットで貼り付けるか、発表者以外の方がお持ちください。

その他、パワーポイントを使用することも可能です。パソコン・プロジェクター・スクリーンは事前に準備しておきます。パワーポイントのソフトにつきましては、2007ver となります。ファイルデータについては発表日の2日前までに市民活動推進課へお持ちください。

(4) プレゼンは、用意してあるマイクを使用して行ってください。

(5) プレゼンの準備、会場内での移動等は速やかに行ってください。

(4)審査方法・採択候補事業の決定

今回の公開審査会（最終審査）は、事前に提出された提案書類とプレゼン（発表と質疑応答）の内容について、学識経験者等で構成する市の附属機関「印西市市民活動推進委員会」（構成メンバーについては7頁参照）が、(5)評価基準の評価項目③④⑤に基づき審査し、採択候補事業を選定します。なお、委員本人が提案者の役員又は理事等関係者となっている場合は、審査に加わりません。

プレゼンには、各提案が採択された場合に事業の担当となる関連部署も同席し、委員会からの質疑に提案者とともに応答します。

今回の審査を経て、市民活動推進委員会が最終的な採択候補事業を選定し、市長に答申します。そして、その答申に基づき市長が採択事業を決定します。

その後、採択事業については、平成31年度の予算化と事業の実施に向けて、具体的な準備の段階にはいります。

(5) 評価基準

評価項目	内 容
① 課題把握の的確性	◆ 地域社会が抱える課題としての的確に捉えている事業か。 ◆ 地域や市民のニーズが高い事業か。
② 事業の目的・内容・効果	◆ 事業の目的や内容が具体的で明確か。 ◆ 事業の実施により期待できる効果は明確か。 ◆ 提案者の持つ特性を十分に活かし、また独創的な事業か。 ◆ 市の事業としてふさわしいか。
③ 事業計画・実施体制	◆ 事業計画は明確で具体的なものか。 ◆ 事業の実施体制(安定した財政基盤や人材などの体力、スキル等)は充分か。
④ 協働の効果	◆ 協働の役割分担が明確で、相乗効果が見込める事業か。 ◆ 協働することによって単独で実施するよりも、効果的で質の高いサービスを提供できる事業か。
⑤ 実施方法・積算根拠	◆ 課題解決に向けた有効な手法が盛り込まれたものか。 ◆ 事業経費の積算根拠は適正であり妥当なものか。

※最終審査で対象となる評価項目は、③・④・⑤です。(赤字部分)

(6)印西市市民活動推進委員会名簿

	氏名	条例の区分	備考
1	椎名 武博	(1)公募により選出された市民	
2	大和 正明	(1)公募により選出された市民	
3	安倉 史典	(2)市民活動団体関係者	
4	林 典子	(2)市民活動団体関係者	
5	矢野 真理	(2)市民活動団体関係者	
6	桑田 佳雄	(3)事業者	
7	浅賀 博	(3)事業者	
8	樋口 祥明	(3)事業者	
9	粉川 一郎	(4)学識経験者	委員長
10	志村 はるみ	(4)学識経験者	
11	坂本 富彦	(4)学識経験者	

《企画提案型協働事業に関する問い合わせ》

印西市役所 市民活動推進課 市民活動支援班

TEL 0476-33-4431 (直通)

FAX 0476-42-7242

ホームページ □ <http://www.city.inzai.chiba.jp>

メール □ siminkatudou@city.inzai.chiba.jp